

平成20年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ:ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成19年 9月	10月	11月	12月	平成20年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
売上高	108.8	104.0	111.9	111.3	106.7	105.3	108.3	107.9	103.1	107.4	108.3	112.6		108.0	108.2

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成19年 9月	10月	11月	12月	平成20年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
音響映像商品	107.4	102.7	109.7	112.0	105.0	108.4	107.9	112.7	106.6	117.1	121.5	122.3		115.9	111.5
家庭電化商品	112.6	101.9	109.2	112.6	108.3	111.5	109.5	109.8	102.8	112.9	104.7	138.5		114.3	111.9
情報通信機器商品	103.7	101.2	110.7	113.4	105.9	98.0	105.9	104.6	101.0	103.4	102.4	98.9		102.1	104.1
その他の商品	121.5	116.3	121.0	106.2	110.1	113.3	113.2	106.6	103.0	97.8	105.4	100.0		102.5	108.5

3. 概況

- ・7月度は、前年との曜日・休日比較では、日曜日が1日少なく、3.5%程度のマイナス影響がありましたが、売上が好調に推移し、全店前年比112.6%となりました。
 - ・音響映像商品は、北京オリンピックを目前に控え薄型テレビ、BDレコーダーが伸長し、ビデオカメラも好調に推移、オーディオも堅調に推移いたしました。
 - ・家庭電化商品は、猛暑に加え省エネ製品への注目度の高まりもありエアコンが大きく伸長し、冷蔵庫も好調に推移、また、このほかの家庭電化商品も堅調に推移いたしました。
 - ・情報通信機器商品は、新製品iPhoneの発売もあり携帯電話が好調に推移いたしました。一方、パソコン本体およびパソコン周辺機器がやや苦戦し、パソコンソフトが苦戦いたしました。
 - ・その他の商品は、玩具、スポーツ用品、寝具が好調に推移、酒類も堅調に推移いたしました。一方、テレビゲームが苦戦いたしました。
- その他:
7月28日(月) JR九州鹿児島中央駅への出店(2010年春予定)を発表いたしました。